



安全・安心をお届けいたします

グリーンプロジェクト情報 第11号

きらきら Eyeランド
JA庄内みどり

発行：庄内みどり農業協同組合
協力：酒田農業技術普及課

胴割れに要注意！ 刈遅れ厳禁！乾燥・調製作業は慎重に！

今年は平年より早く出穂した圃場が多く、出穂後も気温が高い状況が続いています。酒田農業技術普及課による生育診断圃の9月2日時点での登熟歩合は、「はえぬきで」89.7%、「雪若丸」で85.3%、「つや姫」で28.1%となっております。中生品種では既に刈取適期に入っています。（表2）

刈り遅れは品質に著しく影響を及ぼします。特に今年はお穂後に高温で推移したことなどから胴割粒の多発や、薄茶米の発生が懸念されます。積算気温を参考に圃場全体を観察して枝梗の黄化や青粃歩合、粃水分をチェックし、総合的な判断のもとに刈遅れのないように注意しましょう。

〔表1〕出穂期・収量構成要素の状況（酒田農業技術普及課生育診断圃データ）

品 種	項 目	出穂期 (月日)	止葉 (枚)	㎡当穂数 (本/㎡)	1穂粃数 (粒)	㎡当粃数 (粒)	穂揃期の 葉色 (SPAD)
はえぬき (荻島)	R7年	7/30	12.1	531	72.6	38,600	31.1
	平年比	-2日	-0.5	99%	109%	108%	-6.1
つや姫 (漆曾根)	R7年	8/9	12.8	423	81.7	34,600	27.2
	平年比	+1日	±0.0	95%	111%	106%	-7.2
雪若丸 (前川)	R7年	7/30	12.6	576	65.6	37,800	32.4
	平年比	-3日	-0.3	95%	109%	104%	-4.4

技、其の一 刈取り前の圃場準備

出穂後の高温により登熟が順調に進み、既に刈場に入っている圃場が見られます。早急に準備を行い刈取り作業に入りましょう。

近年、一部圃場に雑草のクサネムが発生しています。この黒い種子が玄米に混入すると選別機では除去されず、等級格下げの原因になります。発生が見られる場合は、刈取り前に抜き取りましょう。

技、其の二 適期刈取りの目安

今年の出穂期は中生品種で平年よりも早く、つや姫は平年並みとなりました。出穂後は高温により登熟が平年よりも早く進んでいます。刈取り開始の判断は、積算気温を参考に、枝梗の黄化、青粃歩合、粃水分を見て総合的に判断し、適期内で刈り終えることができるよう計画を立てましょう。

〔表2〕【平坦地域刈取り適期の目安】(酒田アメダス値を利用 8/31まで実測値)

品 種	出穂期 (中心日)	出穂後の積算温度による本年の刈取り適期				
		9/5	9/10	9/15	9/20	9/25
はえぬき 雪若丸	7/30	9/3	9/10			
ひとめぼれ	7/30	9/4	9/9			
つや姫	8/8			9/13	9/21	

※「はえぬき」「雪若丸」「つや姫」は高温年により、積算気温による適期幅を50℃前倒しとする。
※酒田アメダス値を利用 8/31まで実測値。9/1～9/24は予測値（気象庁の2週間気温予報及び1か月予報の確率予測資料による平年差を用いて算出）、以降平年値を用いて積算したもの

【刈取り開始時期の判断項目】

- ① 1穂の粃水分測定による判断…粃水分25%以下が刈取り開始時期で23%が適期!!
平均的な1穂の粃を全部脱粒し、青粃と混合して水分検定器（もみ測定に設定）で数回測定する。
- ② 1穂の青粃歩合による判断…20～15%の青粃歩合で刈取り開始

品 種	青粃歩合	粃水分
ひとめぼれ・つや姫	15%	25%
はえぬき・雪若丸	20%	25%

技、其の三 刈取り・乾燥・調製作業の留意点

- ① 刈取った粃はヤケ米の発生を防ぐため、速やかに（収穫後2時間以内）乾燥作業を行いましょう。
- ② 刈遅れは、胴割粒・着色粒の増加、玄米光沢の低下等、品質に著しく影響します。特に周辺より早めに出穂した圃場は、優先的に刈取りを行いましょう。
(特に、つや姫は刈遅れると茶米が発生する恐れがありますので、刈遅れないよう刈取り時期の調整をしましょう。)
- ③ 粃の急激な乾燥は胴割粒の発生を助長します。二段乾燥を励行し丁寧な乾燥・粃摺作業を行いましょう。
- ④ 適正水分は玄米で14.5～15.0%です。水分の戻りがないよう注意しましょう。
- ⑤ 近年アラ(粃殻)混入が目立っています。必ずロールの調整・確認は行ないましょう。

技、其の四 混米(異品種混入)防止の徹底を!!

収穫・調製における品種の切替え時には、コンバイン・乾燥機・籾摺機の清掃記録をつけるなど混米防止に努めましょう。(清掃時には最初に必ず機械のエンジン・動力を停止し、その後、惰性なく確実に停止していることを確認してから作業に入る)

共乾施設では、複数の生産者の籾が搬入されるため、一人の生産者のミスが他の多くの生産者に迷惑をかける事となります。刈取り搬入(特に刈取委託の場合)の際は、事前に刈取り圃場の品種、各施設の刈取り計画(月日、品種)を必ず確認しましょう。
※JAグループでは信頼される商品をお届けするため、出荷前のDNA検査に取り組んでいます。

大豆の管理について

☆大型雑草の除去は早めをお願いします!

一部に大型雑草やイヌホオズキなど汚損粒の原因となる雑草も見受けられます。現在の刈取り開始時期の目安は下表の通りですが、播種時期が遅いものは収穫時期も遅くなる場合がありますので圃場を確認して判断願います。

令和7年産 大豆の刈取り開始の目安(成熟期+7日で試算)

品 種	エンレイ	里のほほえみ
開 花 期	7月23日中心	7月25日中心
刈取り開始時期	10月5日頃	10月15日頃

※あくまでも目安です。今後の天候で落葉・成熟が早まることもあります。

★ 秋季農作業事故防止強化期間 (9月1日~10月31日)

9~10月は水稻の収穫時期を迎え、コンバインなどの大型農機を扱うため、春に次いで農作業事故が多くなる時期です。

作業を焦り、農作業事故が発生することの無いよう、ゆとりある作業計画を立て、事前に整備・点検し、機械の操作は慎重に行いましょう。



米生産履歴記録書の提出について

現在、米生産履歴記録書によりJA米要件を確認しております。

未提出の方は、最寄りの営農課まで提出下さるよう、お願いします。

適期刈取りの強い味方! 9月5日 更新予定

『スマートつや姫』刈取適期マップ!

「つや姫」の刈取開始・晩刈が圃場ごとに色別で表示! 高品質米を刈取りたい、刈取のタイミングが分からない... ⇒ぜひ「スマートつや姫」を活用ください!!



「スマートつや姫」アクセスはこちら



園芸情報



水稻育苗ハウスを利用したシャインマスカット栽培について

当JA管内で育苗ハウスを利用したシャインマスカット栽培が盛んに行われています。今回は定植1年目の栽培管理を紹介いたします。

○定植

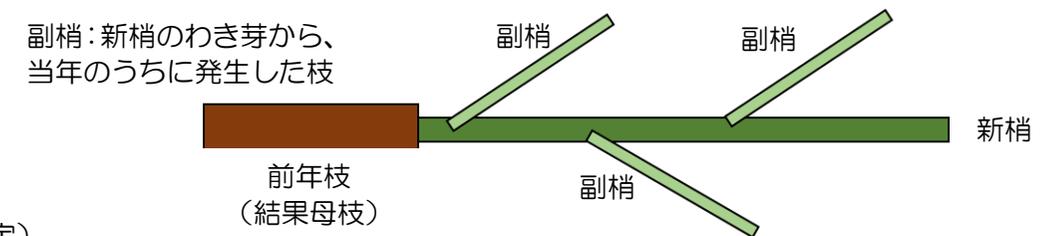
12月~2月に定植をします。直径60cm、深さ20cm程度の植穴を掘り、堆肥5kg、苦土石灰500g、BMようりん500gを混和し、接木部が土中に沈まないように定植します。定植後、基部3芽の上で苗木を切り詰めます。

※植穴を掘った際に、水が染み出してくる圃場では、植穴を空けずに土盛りをして定植します。

○春~夏

・生育の良い新梢を2本残して他の芽を欠きます。展葉5~6枚時に、強い方の新梢1本に整理し、支柱に誘引して真っすぐ伸ばします。棚上に誘引後もこまめに結束し、まっすぐに伸ばします。

・副梢は2~3葉で摘芯します。巻きひげは除去します。



○秋(剪定)

・落葉を確認したら、剪定を行います。

・樹冠の拡大を急いで、芽数を多く(20芽以上)とると、樹勢が弱まり、翌年の新梢生育が不揃いになりやすいので、1年に15芽程度を目安に主枝を切り戻します。

・副梢を残しておくとも主芽が発生しにくくなるので、副梢の芽は残さないように基部まで切り戻します。

今回は定植1年目の管理を紹介いたしましたが、当JAぶどう出荷組合では月1回程度の栽培講習会を開催し、栽培技術の向上を図っています。

シャインマスカット栽培に興味のある方は最寄りの園芸センターにお問合せください。

★次号の発行は10月10日です。